寝屋川市立明和小学校の教育活動

令和３年５月１日現在

寝屋川市立明和小学校	校長氏名 酒井　紀雄
住所 〒５７２－０８５０寝屋川市打上高塚町４番１号	電　話　072-825-9004 ＦＡＸ　072-823-2970

学級数、在籍数

学　年		１	２	３	４	５	６	支援	計
学級数		２	２	２	２	２	２	５	１７
児童数 生徒数	男	３０	２８	２９	３５	２６	２１	２６	１６９
	女	２５	３１	３０	２５	２０	２９	８	１６０
	計	５５	５９	５９	６０	４６	５０	３４	３２９

教育方針　教育目標

基本方針　人権尊重の精神に基づいた「生きる力」の基礎・基本となる力を培う教育をめざす
教育目標　ともにまなび　ともにあゆむ→知･徳・体のバランスの整った子どもの育成を図る
【めざす子ども像】『知』自ら課題を見つけ、主体的に行動する子ども
（粘り強く問い続け、よりよいものを作り出す力）
『徳』命を大切にし、違いを認め、仲間を大切にする子ども
（励まし、支え合い、ともに伸びようとする力）
『体』最後までやり抜く子ども
（健康でしなやかな心と体をつくる力）
研究主題　『仲間と共に主体的に問題解決する力を育てる』
－　自分の思いや考えを、自分の言葉で表現できる力を育てる　－
だれもが生き生きと輝く学校　－　義務教育９年間を見据えた学校づくり　－
*基本的学習習慣の定着　→個々の自立に向けて、学習の規律の確立を図る
〇授業観（ともにまなぶ授業の創造）
*基礎学力・基礎体力の充実を図る ⇔ 随時、習熟度（実態）を分析する
*「まちがい」や「つまずき」から指導の内容と時期・方法を振り返る
⇔ 柔軟性のある指導の工夫や改善に努める
*どの子も自ら進んで学習に取り組む意欲をかき立てる授業をつくる
*対話を重視した子どもが主体的に活動する課題解決的な授業を組み立てる
⇒素材（教材）との対話･仲間との対話･自己との対話により総合的なものの見方や考え方を育てる
〇生活観（ともにあゆむ学校生活の創造）
*命を大切にし、健康でしなやかな心と体を持つ子どもを育てる
*違いを認め合い、違いを乗り越えてつながり合う力を育てる
*子どもが安心していられる集団づくり

特色ある教育活動

・平和について考える日（平和登校日８月６日（金））※実施未定
　１～３年　ビデオ・絵本学習など　４～６年　ゲストティーチャーによる戦争や被爆体験の講話　など
・平和学習パネル展（１学期懇談期間中）
・リバティフェスタ（１１月１３日（土））
　授業参観後、全体会・コース別学習会
【地域学習・平和学習・共生教育（国際理解・インクルーシブ・男女共生）環境教育・食育・福祉ボランティア教育などの一環として、さまざまな人と出会う場を持つことで学習を深める。】
・寝屋川公園駅前・寝屋川公園ギャラリー
　中学校区３校合同で図工や美術の作品を展示
・ふれあい給食　※実施未定
　近所や親せきのお年寄りを招いて児童と給食を一緒に食べながら交流する

主な行事（月）※年度当初予定

４月　入学式
５月　給食試食会
　　運動会
６月　修学旅行・プール開き
７月　個人懇談
９月
10月
11月　ﾘﾊﾞﾃｨﾌｪｽﾀ・土曜参観
12 月　個人懇談
１月　スキースクール
２月　参観
３月　卒業式

服装

服装…私服

くつ…運動靴

かばん…ランドセル
（背負えるもの）

日課

校　時	時間帯
1	8:50～9:35
2	9:40～10:25
3	10:45～11:30
4	11:35～12:20
5	13:50～14:35
6	14:40～15:25

授業時間数

学年	月	火	水	木	金	計
1	5	5	5	5	5	２５
2	5	6	5	5	5	２６
3	6	6	5	6	5	２８
4	6	6	5	6	6	２９
5	6	6	5	6	6	２９
6	6	6	5	6	6	２９

・その他、45分（50分）単位以外の授業や帯時間　等

朝の学習（月～金）8:35～8:50
パワーアップ（各学年学期に２回～３回基礎学力の定着を図る取組）

授業時数確保のための工夫

各行事の精選を行い、授業時数を確保できるように計画を立てている。各学級・各教科の授業時数を記録し、不足のないように計画を立てている。